

給付金・奨学金 希望確認調査用紙

令和6年3月時点
教務課教務係

記入日 _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

入学者氏名 _____ 保護者氏名 _____

※記載いただいた個人情報については、主に本学院への入学事務手続きのために利用します。

通し 番号	名 称	概 要	要 件	給付希望 (○×記入)	備 考
1	緑の青年就業準備給付金	<ul style="list-style-type: none"> ・林業への就業に向けて、林業大学校等の教育機関において研修を受ける者に対して給付金を支給（最長2年） ※詳細は参考資料6-1を参照 ※給付金は所得扱い 	<ul style="list-style-type: none"> ・学院を卒業後、林業分野へ就業すること ・常用雇用の雇用契約を締結していないこと ・生活費の確保を目的とした、国の他の事業による給付等を受けていないこと。 など 		2、3と重複不可
2	修学環境整備給付金	<ul style="list-style-type: none"> ・道内の木材産業等への就業に向けて、林業大学校等の教育機関において研修を受ける者に対して給付金を支給（最長2年） ※詳細は参考資料6-2を参照 ※給付金は所得扱い 	<ul style="list-style-type: none"> ・学院を卒業後、道内の木材産業分野等へ就業すること ・常用雇用の雇用契約を締結していないこと ・生活費の確保を目的とした、国の他の事業による給付等を受けていないこと。 など 		1、3と重複不可
3	日本学生支援機構 給付奨学金 (新しい修学支援制度)	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的に困難な学生を支援 授業料の免除・減額、給付型奨学金の支給 (給付型奨学金 最大66,700円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯収入や資産の要件（住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯） ・学ぶ意欲がある学生 		1、2と重複不可
4	日本学生支援機構 貸与奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与を行い、また、経済・社会情勢等を踏まえ、学生等が安心して学べるよう貸与する制度（最高月額51,000円） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一種奨学金（無利息）と第二種奨学金（利息付）により、学力基準、家計基準あり。 		
5	市町村の奨学金等	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的な理由により、学費の調達が困難な人への支援を目的として、多くの市町村で設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村により異なる。(生徒各自が申請) 		国費が入っている場合、1と重複不可。